

アル・アクサ洪水第662日目：ガザ飢饉の犠牲者が増える中、アンサールッラは「第4段階」に入る

Palestine Chronicle、2025年7月28日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルは、ガザのパレスチナ人に対する戦争の武器として、民間人の飢餓を使い続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

* イエメンのアンサールッラはイスラエルのガザ・ジェノサイドに対応してイスラエル攻撃を続けると宣言した。

* ガザの行政府は飢饉が継続しているだけでなく、ますます厳しく非人間的になっていくと警告した。ガザ政府はイスラエルの僅かの物資の空中投下は「劇場的効果を狙った喜劇」にすぎないと批判し、直ぐに封鎖を解き、陸路のクロッシングを開いて、乳児治療用粉ミルクや食料の搬入を認めよと言った。

* ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエルの攻撃による死亡者は59,733人、負傷者は144,477人となった。その多くは女性と子どもである。

最新情報

7月28日 11:29 pm(パレスチナ時間)

* NBC：ホワイトハウスはトランプ大統領のガザ援助計画の詳細を後ほど明らかにすると発表した。

* ガザ政府メディア・オフィス：今日87台の救援物資トラックがガザに入ったが、大半は組織的・直接的に共謀する武装ギャング団に略奪された。

* フランス外務省：ジャン・ノエル・バラ外相はイスラエルのガザ軍事行動を非難し、それは正当性を欠くと言った。彼は、ガザの死体にはテロと飢餓の傷が刻み込まれていると述べ、過激派入植者が憎悪を煽り、パレスチナ人の生存権を否定していると言った。

*ハアレツ：情報筋によれば、ネタニヤフ首相は極右のベザレル・スモトリッチを閣内に留めたいために、ガザを部分的にイスラエル領として併合する計画を提起する意向である。その計画はマルコ・ルビオ国務長官に伝えられ、トランプ政権の支持を得ていると言われている。

*アル・ジャジーラ：オランダ暫定政権は、スモトリッチとベン・グヴィルへのオランダへの入国禁止を含む新たなイスラエル制裁措置を提案した。外務大臣はイスラエル大使を召喚して措置を伝え、駐イスラエルのオランダ大使の召還も検討していると言った。

*チャンネル12：イスラエルの入植地担当大臣は、ネタニヤフがガザの勝利をどのように達成するかを明らかにしないなら辞任すると脅迫している。

*カン：抵抗勢力戦闘員がハーン・ユニスのクフィル旅団の軍事拠点を攻撃しようとした。

*OCHA 報道官：国連は全クロッシングの開放と援助物資搬入の制限の解除を求め、停戦がなければ援助物資の配給もできないと述べた。

*ガザの病院筋の報告：今日夜明けからのイスラエルの攻撃で少なくとも88人が死亡した。そのうち40人は人道支援物資を待っているときに殺害された。

7月28日 9:39 pm

*サウジアラビア外務省：ファイサル・ビン・ファルハン王子は、ガザをパレスチナ領から切断したり、ガザ住民を強制移住させる試みには、どんなものであっても反対すると述べた。彼はまた、ガザ和平には米国のリーダーシップが必要であるが、戦争と殺戮が続く限り、イスラエルとの国交正常化に関する協議を拒否すると言った。彼はPLOが唯一のパレスチナ代表であり、イスラエルのパレスチナ国家樹立反対を非難した。

*ロイター通信：ヤイル・ラピッドはガザ戦争を完全な戦略的失敗と言った。何度も同じところを攻撃し、何一つ持続的勝利を実現していないことを指摘し、戦争をやめて停戦と捕虜交換交渉に専念すべきだと主張した。

*NBC/AP：J.D.ヴァンス米副大統領は、米政府はガザの人道的危機を憂慮しており、子どもたちへの食料供給を確実にしたいと言った。

*マアリブ紙：退役軍人のイツハク・ブリク将軍は、イスラエル軍がハマスを倒せないのは人質のせいではなく、基本的に能力不足のためであると言った。

7月28日 7:27 pm

*イスラエル・メディア：ガザで「セキュリティ事件」が発生し、イスラエル兵6人が負傷、そのうち1人が重傷である。負傷者はヘリコプターでシャアレ・医療センターへ運ばれた。

*ハアレツ：EUは主要学術研究基金プログラムへのイスラエルの参加を部分的に停止することを検討している。

*ドイツ首相府：メルツ首相は完全停戦を求め、ガザでこれ以上避難民を発生させるなど警告した。そしてイスラエルに人道的被害を軽減する迅速な行動を求めた。

*イスラエル首相府：ネタニヤフ首相は、イスラエルの使命はハマスを殲滅と人質解放であると、これまで繰り返し言ってきたことをまた繰り返して言った。

*ガザ病院筋：今朝からのイスラエル軍の攻撃で、少なくとも65人のパレスチナ人が死亡し、そのうち23人が援助物資配給を待っているときに殺害された。

*国連事務総長：アントニオ・グテーレス国連事務総長はガザの全面破壊を非難し、状況は破局に至ったと言った。彼は、強制的避難、入植者暴力、飢餓をやめることを求め、二国解決案に向けて行動するように要請した。

*フランス外務省：ジャン・ノエル・バラ外相は子どもや支援物資を求める人への攻撃は容認できないと述べ、ドーハ交渉が恒久的停戦と政治的解決への転換点となることを望むと言った。

7月28日 5:30 pm

*サウジアラビア外務省：ファイサル・ビン・ファルハン外務大臣は、パレスチナ人の権利を安定させることから中東地域の安定が始まると強調し、フランスのパレスチナ国承認計画を歓迎し、イスラエルの暴力による人道的災害の即時停止を求めた。

*国連：国連は、二国解決案の実施を通じてパレスチナ問題の平和的解決を目指す会議を正式に開始した。

* アクシオス：イスラエルのロン・デルメル戦略問題担当大臣とツアヒ・ハネグビ国家安全保障顧問が、ガザとイランに関して米国と協議するために、ワシントンに到着した。

* ガザ緊急員会：ガザ行政政府高官はアル・ジャジーラに対し、イスラエル非難だけでは不十分で、アラブ諸国は虐殺と飢餓を止めるための具体的行動をすることを求めた。援助物資はまだ大きく不足していると警告した。

* トランプ：トランプ大統領はイスラエルが支援物資のガザ搬入を妨害していると非難し、「子どもたちは食料を見ても、手に入れることができない」と述べ、ガザに無制限の食料配給センターを設けると約束した。彼は、米国が資金を提供し、他国に運営協力させると言った。

* 自由の船団連合：自由の船団連合のメンバーのヤスミン・アジャールはアル・ジャジーラに対し、イスラエルが国際水域でハンダラ号を拿捕したと言った。乗組員の一部がガザ住民との連帯の印としてハンガーストライキを行っている。

* ガザの病院筋：今朝からのイスラエルの攻撃で少なくとも55人が死亡、そのうち17人が援助物資を待っているときに殺害された。

* サラヤ・アル・クッズ旅団：我々はアンサー旅団と連携して、シュジャイヤ地区のジャバル・アル・ムンタール付近で、イスラエル部隊を迫撃砲で攻撃した。

* トランプ：スコットランドを訪問中のトランプ大統領は「私はガザの人々に食べ物位を供給したい」と述べ、停戦実現を推し進めると言った。彼は米国が援助に貢献していることへの感謝がないことを批判し、他国にもっと貢献せよと呼びかけた。

7月28日 2:40 pm

* エジプト大統領府：アブドル・ファッターハ・エル・シーシ大統領はトランプ米大統領に圧力を行使してガザ戦争を終わらせ、人道支援物資の搬入を実現するように求めた。「トランプ大統領にはこの戦争を終わらせる力がある」とエル・シーシは言った。

* CNN：情報筋によれば、イスラエルが米国資金の援助物資をハマスが盗んだり横流ししていると非難しているが、米当局の調査ではそんな証拠は見つからなかった。

* OCHA：国連人道調整事務所 (OCHA)は、最近ヨルダンとアラブ首長国連邦の援助物資空中投下を受け、空中投下は地上輸送の代替えにはならないと述べた。

* ガザの病院筋：今日早朝からのイスラエルの攻撃で、少なくとも43人が死亡、そのうち7人は援助物資を待っている間に殺害された。

* アッシーファ病院：モハメド・アブ・サルミア院長は、子どもの中で飢餓による栄養失調で死亡するのが増加していると言った。これまで147人が飢餓で死亡したと言った。

* イスラエル・メディア：イスラエル・カツツ国防相は、人質を解放しなければ大規模な攻撃を仕掛けるとハマ스에警告し、「ガザで地獄の門が開く」と言った。

7月28日 11:36 am

* ナセル総合病院：昨日明け方からのイスラエル軍のガザ回廊南部への攻撃で25人のパレスチナ人が死亡した。

* EPA 通信 (欧州報道写真通信社)：スペインのホセ・マヌエル・アルバレス外相は、今日、国連にガザの暴力と飢餓を終わらせる具体的行動を行うように要請すると言った。そして、人権尊重と二国解決案の支持を改めて訴えた。

* タイムズ：キール・スターマー英首相は今週緊急閣議を開いて、国民のパレスチナ国を承認せよとの要求が高まる中、ガザの状況悪化について協議する。

* アル・アクサ殉教者病院：医療用発電機の燃料がほぼ枯渇する中、医師たちは医療危機の切迫を警告している。病院は医療崩壊を防ぐために即時の国際的介入を訴えた。

* ロイター通信：米国国務省は国連のパレスチナ問題に関する特別会議開催に反対し、それは「ハマスへの贈り物」になり、平和的解決の機会を損なうものだと主張した。

* アル・クッズ旅団：我々は7月16日にジャバリヤの東でイスラエル部隊に107mm ロケット弾を発射し、直撃に成功した。

*アル・ジャジーラ：ナセル総合病院の小児科のアハマド・アル・ファラ医師は、食料不足のためガザは前代未聞の子ども患者の増大を経験していると語った。栄養失調で死亡して病院へ運び込まれる子どもの数も増えつつあり、乳幼児治療用粉ミルクはもう底を突きかけていると警告した。

*ガザ病院筋：昨日の日曜日の早朝からのイスラエル軍の攻撃で、26人のパレスチナ人が死亡し、そのうち5人は人道支援物資配給を待っている間に撃ち殺された人々。

*ノルウェーのエスペン・バース・アイデ外務相：ノルウェーの外相は現在の援助物資の量はガザの住民に必要な量をはるかに下回っており、実際に人道災害の規模に見合っていないと述べた。

*イエディオト・アハロト：2023年10月以降、イスラエル兵18,500人が負傷し、10,000人以上が精神的トラウマを負っている。軍の厳しい検閲の中で、公式に認められた負傷者数は僅か6145人である。

*アンソニー・アルバニー首相：オーストラリアのアルバニー首相は、イスラエルのガザにおける軍事行動は明らかに国際法違反で、民間人の殺害は正当化できないと言った。

*ガザ政府メディア・オフィス：ガザ回廊の乳児の栄養失調による死亡を防ぐためには、毎月少なくとも25万缶の乳児用調整粉乳が必要である。

*ガザ病院筋：ハーン・ユニスの「日本人街」¹とアル・マワシ地区へのイスラエルの爆撃で、10人以上が死亡し、40人が負傷した。

7月28日 1:05am

*アンサールツラ：イエメンのアンサールツラ運動はイスラエルのガザ・ジェノサイドの継続に対応してイスラエルへの軍事行動継続を宣言した。軍事部門報道官のヤヒヤ・サリーは、イスラエルへの妨害作戦第4段階を開始すると発表した。攻撃対象になるのは、国籍や航路を問わずイスラエルの港と取引がある海運会社に所属する船舶、あるいはその会社がチャーターするすべての船舶であると言った。彼は、イエメンはこれを重要な倫理的・宗教的責任を見ていると述べた。

*アル・ジャジーラ：パレスチナ系米国人弁護士のフワイダ・アラーフは、ハンダラ号乗組員たちは二度とガザに入らないという誓いに署名せよというイスラエルの要求を拒否したと発表した。彼女はハンダラ号拿捕は国際水域で行われたので不法であると繰り返し主張している。

*アル・アクサTV：地元からの報告によると、イスラエル軍はラファ西部とガザ市東部で数軒の家屋を解体した。

*ガザ政府メディア・オフィス：ガザ政府は飢餓が継続しているだけでなく、ますます過酷で非人道的になっていると警告した。昨日日曜日にガザへ入った救援物資トラックはたった73台で、空中投下された物資はイスラエルの監視下で、ほとんど略奪された。ガザ政府は僅かな空中投下は「芝居がかった茶番」と呼び、そんなことより封鎖を解除し、陸路クロッシングを開き、乳幼児用粉ミルクや食料の搬入を許可せよと求めた。

¹ 日本の支援で住宅や病院が建てられた地区。